

令和6年度  
兵庫県認定こども園園長等研修

日 時 : 令和7年1月12日(日) 13:00~16:50 (受付開始12:30~)  
 会 場 : 神戸ポートピアホテル南館1階「大輪田の間」 ※「偕楽」ではありません。  
 タイムテーブル

時 間	内 容	項目・科目番号・時間数
12:30~13:00	受 付	
13:00~14:30	<b>基調講演</b> テーマ: 「インクルーシブな保育で『共生社会の担い手』を育む~子どもの視点で保育を見直しながら~」 講師: 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システム推進センター 上席総括研究員(兼)センター長 久保山 茂樹氏	【3.連 携】 3-4 (1.5H)
14:30~14:45	休 憩	
14:45~16:45	<b>幼保情報交換会・園長及び教職員参加者全員によるワークショップ</b> テーマ: 「一人ひとりの子どもの個性と、それぞれの家庭の背景を踏まえた保育の実態、課題等」 コーディネーター: 神戸大学大学院 教授 北野 幸子氏	【1.原 論】 1-1,1-2 (1H×2)
16:45~16:50	閉 会	

◆留意事項◆

- 講義等の録音・録画・撮影、および研修資料の複写・転載等は固く禁止します。
- 15分以上の遅刻や早退、途中退席をされた場合は未受講となります。
- 空調設備の微調整が難しいため、着脱して体温調整が可能な服装でお越しください。
- 会場にはゴミ箱の設置がございません。ゴミは各自お持ち帰りいただきますようお願いします。
- 感染予防については、各自の判断をお願いします。
- 併せて「令和6年度兵庫県認定こども園園長等研修受講案内」の5、6頁をご確認ください。

◆出席確認フォームの提出について◆

各講義の出欠をチェックしてください。また、講義を通じて学んだこと、理解したこと、今後役に立つと思われることを含めた感想等あればご記入ください。

出席確認フォームは下記URLかQRコードよりアクセスしてください。googleフォームにつながります。

(研修翌日13時までにご回答ください。)

未提出の場合は受講証明書の交付はできません。

出席確認フォームURL

<https://forms.gle/61CE4PTiKn2hhS9r6>



## 講師紹介

令和7年1月12日(日)

1 講義目

家庭・地域との連携2

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所  
インクルーシブ教育システム推進センター  
上席総括研究員(兼)センター長 久保山 茂樹氏

東北大学教育学教育心理学科卒業、大学院教育学研究科博士後期課程中途退学。

平成15年～18年：京都大学大学院人間・環境学研究科非常勤講師

令和元年～現在：玉川大学大学院教育学研究科非常勤講師

平成29年～現在：国立教育政策研究所幼児教育研究センター、プロジェクト研究委員

令和3年～5年：中央教育審議会「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」委員

主要著書・論文

・共生社会の担い手を育むためのインクルーシブな保育の実現、『発達 173号』、ミネルヴァ書房、単著、2023年

・連載 つなげる＊つながるインクルーシブ、『ほいくあっぷ』

2023年春号・2023年夏号・2023年秋号・2024年冬号・2024年春号、Gakken、監修、2023年・2024年

・重点課題研究「障害のある子どもの就学手続きに関する研究」研究成果報告書、

研究代表者・編著、国立特別支援教育総合研究所、2023年

・『ちょっと気になる子の理解と育ち 知恵とワザ』、久保山茂樹（編著）・

札幌市教育委員会幼児教育センター（監修）・札幌市立幼稚園の先生方（協力）、風鳴舎、編著、2022年

・障害・特別支援教育の理解、『幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修テキスト特別支援教育』

（小田豊・秋田喜代美編集代表、加藤篤彦編著）、中央法規、単著、2022年

など多数。

2 講義目

幼保情報交換会・園長及び教職員参加 神戸大学大学院 教授 北野 幸子氏

神戸大学教育学部卒業、広島大学教育学研究科博士課程修了、広島国際大学、福岡教育大学教育学部准教授を経て現職。日本保育学会理事、日本乳幼児教育学会理事を歴任。

2024年から環太平洋乳幼児教育学会（Pacific Early Childhood Education Research Association）

会長を務める。

PECERAは、アジア諸国を中心に環太平洋地域における幼児教育研究を発展・サポートしあう学会として2000年に設立。年に一度、各国がホストとなり研究大会を開催。主に、オーストラリア、中国、香港、日本、韓国、ニュージーランド、シンガポール、台湾、アメリカ合衆国、などの諸国から幼児教育研究者が参加し、毎年各国の研究課題について熱い議論や討議を行っている。

主な著書

『認定こども園の時代』（ひかりのくに）

『地域発・実践現場から考えるこれからの保育 一質の維持・向上を目指して』（わかば社）

『子どもと保育者でつくる育ちの記録ーあそびの中の育ちを可視化する』（日本標準）

『Revisiting Paulo Freire's Pedagogy of the Oppressed. Issues

and Challenges in Early Childhood Education』（Routledge）

など多数。